

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和2年12月17日(2020.12.17)

【公開番号】特開2020-170960(P2020-170960A)

【公開日】令和2年10月15日(2020.10.15)

【年通号数】公開・登録公報2020-042

【出願番号】特願2019-71981(P2019-71981)

【国際特許分類】

H 04 K 1/02 (2006.01)

【F I】

H 04 K 1/02

【手続補正書】

【提出日】令和2年10月30日(2020.10.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定データに基づく多値の状態をとる多値情報を、光信号として発生させる光発生手段と、

前記光信号を、受信して電気信号に変換することで雑音を付加する光電気変換手段と、
前記雑音が付加された前記電気信号を、電波として送信する電波送信手段と、
を備える信号処理システム。

【請求項2】

前記光発生手段は、

前記多値情報の第1電気信号を発生する多値情報発生手段と、

前記多値情報の前記第1電気信号を、光信号に変換する電気光変換手段と、
を有し、

前記光電気変換手段は、前記光信号を、前記第1電気信号とは異なる第2電気信号に変換する、

請求項1に記載の信号処理システム。

【請求項3】

前記第1電気信号を、前記第1電気信号と比較して周波数の高い成分を含む電気信号に変換する第1電気信号変換手段、

をさらに備え、

前記電気光変換手段は、前記第1電気信号変換手段により変換された前記第1電気信号を、光信号に変換する、

請求項2に記載の信号処理システム。

【請求項4】

前記光信号を、変換する光変換手段、

をさらに備え、

前記光電気変換手段は、前記光変換手段により変換された前記光信号を、変換する、

請求項2又は3に記載の信号処理システム。

【請求項5】

前記光変換手段は、前記光信号を、前記光信号と比較して周波数の異なる成分を含む光信号に変換し、

前記光電気変換手段は、前記光変換手段により変換された前記光信号を、前記光信号と比較して周波数の高い成分を含まない電気信号に変換する、

請求項 4 に記載の信号処理システム。

【請求項 6】

前記第 2 電気信号を、前記第 2 電気信号と異なる周波数の電気信号に変換する、第 2 電気信号変換手段、

をさらに備え、

前記電波送信手段は、前記第 2 電気信号変換手段により変換された前記第 2 電気信号を、電波として送信する、

請求項 2 乃至 5 のうち何れか 1 項に記載の信号処理システム。